

วารสารกรุงเทพฯ 月刊

2018 SEP
VOL 26 (607)



泰国日本人会

วารสารกรุงเทพฯ ฉบับประจำเดือน กันยายน 2561



P16



P20



表紙：ロム・プーキアオ
場所：ラムパーン県

UNSEEN THAILAND 未だ見ぬタイへ ㊦

ガーオ郡のタム(洞窟)・パータイ国立公園内にある、緑色の水をたたえた沼。この辺りは石灰岩の地で、地下に空洞ができ、表層が崩落してできた陥没孔であると考えられています。水深は非常に深く、正確な深さは不明です。美しい森の中にある神秘的な翡翠色の沼ロム・プーキアオは、神聖な場所として崇められています。

写真提供/タイ政府観光局

Copyright of The Tourism Authority of Thailand

9月号 目次

【特集】

- 03 タイ国日本人会の
社会貢献活動 報告①
クロントイ幼稚園
Health and Share Foundation

【活動報告】

- 13 ウェルカムパーティー開催【婦人部】
14 第55回日本人会バドミントン親睦大会開催【運動部】バドミントン同好会
15 日本人会卓球大会開催報告【運動部】卓球同好会
16 第21回写真展【文化部】クルンテープ写真倶楽部
18 AED講習会【日本人会】
19 チェンライのサッカー少年たちにエール!【青少年部】サッカーサークル

【学校だより】

- 20 **チェンマイ修学旅行2018**
バンコク日本人学校小学部 第6学年主任 清水 修

【作品発表】

- 12 バンコク短歌会
25 メナム句会
26 五行歌

【投稿】

- 29 タイ野球普及プロジェクト 羽岡伸剛

【連載】

- 09 タイのお菓子は二度おいしい ムシカシントン小河修子
旬のくだもの龍眼ともち米の甘いおかゆ
カオニャオ ピヤック ラムヤイ
10 河の都アユタヤー レヌカー・M
トライローカナート王の息子たち(4)

【広報欄】

- 23 **第47回チャリティーバザー!**
24 **新設! 買って応援コーナー**
「クルンテープ」で紹介した団体がブースを出します!
27 バンコク子ども図書館 9月の新着本紹介
27 日本人会別館 一般図書館 新刊図書紹介
28 ゴルフ部月例会成績
28 編集後記
31 **すくすく会通信 Vol.5**



P9

◎特集

タイ国日本人会の

社会貢献活動

報告①

クロントイ幼稚園



毎年恒例のタイ国日本人会チャリティーバザー。有志企業が提供して下さる商品、日本人会会員の皆さんからの寄付による品々が会場に並びます。準備から当日のお手伝いまで、会員の方々のボランティアでなりたっているのがこのバザーの特徴です。



ヘルスアンドシェアファンデーション



収益と寄付金は、日本人会チャリティー基金運営委員会で検討され、支援が必要なタイの人々のもとに届けられます。今月号と来月号にわたり、日本人会がチャリティー支援している団体をご紹介します。



※今年のチャリティーバザーは来る10月21日(日)に開催されます!

支援

クロントイ幼稚園

遠足費用・
食堂改修工事費等

「年に一度の動物園の遠足を園児たちは心待ちに
しています。雨が降ると水浸しになった食堂。
改修して室内食堂になりました」

クロントイ幼稚園ボランティア 西井孝江



改修後



改修後の食堂の出入口。

食堂改修工事完了
きれいになりました!

改修前



屋根があり壁に囲われているが屋外にあり害虫の侵入も頻繁。



大雨になると食堂の床を横切る排水溝から水が溢れることもあり、常に湿気を帯びていたコンクリートの床。



隣の建物との間にある排水溝の位置から内側をブロック壁で仕切っている。



ほぼ同じ位置から撮影しています。



排水溝を移動し、床を埋め立ててタイル張りに。



塗装し、照明器具、扇風機を設置。

以前、園児たちは排水溝のコンクリート蓋につまずくことがよくあったそうですが、改修後は安全で清潔感のある大変明るい雰囲気のある食堂になりました。

クロントイ幼稚園（正式名称…スーン パッタナ レ ボリカーン クロントイ）は1973年、当時出生届が出されていないクロントイスラムの子どものために、タイ、キリスト教団社会奉仕部によって設立。政府不認可の保育園であるため政府からの支援はなく、園を設立した教団は現在では職員の最低賃金だけを保障しているのみで、定収入のないクロントイ幼稚園は運営のため、多岐にわたる支援を必要としています。

クロントイ幼稚園ボランティアの活動は、1977年日本人駐在婦人有志によって始まりました。月1回1時間半ほど幼稚園を訪問、園児たちとリサイクル工作を行い園庭で遊んでいます。メンバーは通常、駐在期間が数年と短いため、当初から継続しているメンバーはおらず常に入れ替わっていますが、この訪問活動がメインとなり現在まで約40年以上続いています。活

動の記録によると、1986年度日本人会にクロントイ幼稚園への支援を求めて以来、チャリティーパーザー基金より園で必要な物を毎年支援寄付していただいています。

また、2001年度からは、園児たちのために遠足の費用も支援していただくようになりました。タイの経済状況や社会情勢が変動する中、幼稚園にとって大変ありがたい長年継続していただいている支援です。遠足は、以前園ではクリスマス会と並ぶ大イベントでしたが、2013年度末、約15年間に渡り園を支援していた宣教師一家が突然支援を打ち切り帰国したため、園の運営は急激に悪化、他の年間行事は、止むを得ず縮小や中止となりました。

子どもたちが待ちこがれる 動物園への遠足

今年も2月7日（火）、ドゥシット動物園への遠足を実施し

ました。

今回は手足口病が流行していたとのことで、園児の参加は61人中42人と例年に比べ少なめでしたが、普段クロントイ地区から出る機会のない子どもたちは大型バスに乗って動物園へ行くこの遠足を心待ちにしています。ボランティアにとっても、園児たちとの交流を深め、先生方から子どもたちの家庭環境や園の近況を聞くこともでき、貴重な時間をすごせる行事になっております。

食堂改修工事で 雨漏り・洪水解消

食堂改修工事を、年度替りの長期休み中に行いました。

食堂は大雨になると雨水が吹きつけたり、食堂の地面を横切る排水溝から水が溢れ昼食時もしばしば洪水になっていたそうです。コンクリートの床もかなり劣化していました。今回、排水溝を移動し埋め立て、さら

に床の底上げ、タイル張りを行い、四方を仕切りドアを取り付け室内の食堂にするという大掛かりな改修工事となりました。幼稚園では、修理などでもできるだけクロントイ地区内の人を雇い、仕事のない人に仕事ができるようなシステムにしています。

園児たちの家庭環境は様々で、親が麻薬売買にかかわり刑務所に入っていたり、祖父母や親類、隣人に子どもを預けたまま蒸発したりと家族構成は複雑。貧しくても愛情のある家庭環境にいる子どもはほんの数名。日雇いの仕事にもつげず、20バーツの給食代が払えないどころか、家の電気・水道が止められ今日食べるものがないと園に泣きついてくる母親もいます。

2005年頃からスラムの母親たちが作るビーズアクセサリーの製作を園で始め、幼稚園主催の販売会を年間3回行っています。賛同、協力してくださる方



が多く10年以上続いています。販売会の際に呼びかけている古着、不用品は、持ち帰るのにも運賃がかかってしまう地方から来る農家や小学校の販売団体に譲り、持ち帰りきれなかった不用品はバンコク近郊から来る他の販売団体と分け合います。バザーに持ち込めない大きな家具や、引越し、本帰国等でまとまった不用品を寄付してください。方のために、幼稚園が直接回収するようになりました。

ベビーカーやベッドなどは続けて使えるよう期間を決めて貸し出したり、壊れた家具や電化製品は近所の職人が直してくれることもありますが。古着や靴などは園児やスラムに暮らす収入のない家庭には優先的に配り、それ以外は、必要なものだけを選んで持ち帰るように5パーツ、10パーツでスラムの住民に販売、わずかですが園の収入にもなっています。

園では、地域の子どもたちの

ために放課後や土曜日も園庭を開放しています。宣教師が支援していた非行防止のためのフットボール活動を今でも自力で続けています。両親もおらず小学校4年までしか学校へ通わなかった卒園生を始めスラム出身の子どもたちが何人もプロのチームに引き抜かれ活躍していたり、毎年フットボールの奨学金制度で小学校に進学できる年長の子どもも数人いることが励みになり毎日夜遅くまで園庭で練習しています。

今年も、クロントイ幼稚園へのご支援をいただき心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

※次回のクロントイ幼稚園チャリティーバザーは11月28日(水)を予定しております。
 ※クロントイ幼稚園は、10月21日(日)日本人会チャリティーバザーにも出店致します。ぜひお越しください。

支援

Health and Share Foundation

ヘルスアンドシェアファンデーション

HIV啓蒙
ファミリーキャンプ
開催費・奨学金



「HIVについて学ぶファミリーキャンプを
開催。奨学金をHIV感染者及び感染者の
家庭の子どもたちに支給しています」

「Health and Share

Foundation (HSF)」

は、タイ東北部のウボンラチャタニー県ケマラート郡でHIV/AIDS感染予防活動とHIV陽性者のサポートを行うタイのNGO団体です。

私たちは去る5月26日〜27日、HIVについて学ぶファミリーキャンプを行いました。

参加者は36名、2歳から58歳。うち5名は母親からHIV感染しています。2名の子どもは既に母親がHIVで亡くなっています。また別の2名の子どもは両親がおらず、孤児院にいたこともありすが、現在親戚の家で暮らしています。周囲からの差別があつて学校には行っていません。

キャンプでは年齢別に三つのグループに分かれ、おもに次の二つのテーマについて学びました。

- ① 性行為について
- ② 家族との付き合い方について

● 2歳〜9歳のグループ

自然の物から作品を手作りし、知識を得て、物作りの仕事を覚えます。粘土工作は、子どもたちは自分で表現し、考え、物語を作っていきます。

このグループでは、友達と一緒に物を作り、踊ったり、遊んだり、一緒に食事をして、手を洗うこと、お風呂に入ること、頭を洗うこと、清潔を保つことについて学びます。



5月28日に行われた奨学金授与式。奨学金は、母親からHIV感染した子たちや、HIVで母を失い障がいのある祖父母と暮らしている家庭の子など、様々な困難を抱えながら学んでいる子どもたちに支給されています

●10歳から22歳のグループ

10歳〜22歳の子どもたちは、性別や命について、性行為などについて学び、理解することを目指しましたが、子どもたちは驚いていましたが、男の子、女の子のグループに分かれ、絵を描いて説明。コンドームの使い方、HIVの説明等を行いました。そして、避妊や、自分で感染を防ぐこと、家族とのコミュニケーションの取り方などを、学びました。

●大人・HIVの子どもたちと接する人向けのグループ

子どもたち、若者たちの問題について、コミュニケーションの取り方などを学びました。キャンプに参加した子どもや家族は、健康、性行為、家族との接し方などを学びました。今まで子どもに対してつい怒ってしまっていた人も、話を聞いて、落ち着いて対応できるようになりました。

キャンプに参加したある子どもは、「自分の意志が強くなった。人との付き合い方、友達との付き合い方も分かった。自分がHIVでも人と付き合い合えるということが分かった」と語っています。

また別の参加者は、「家族に感染者がいるけれど、自分はHIVに感染していない。でも小さいときから身体が弱かったし、差別されて誰も遊んでくれなかった。結局学校には行かなくなつた。自分の周りの社会は暗かつたけれど、キャンプに参加して、気持ち楽になった」と言っています。

このキャンプを開催できる機会を与えてくださったタイ国日本人会に、感謝申し上げます。ありがとうございます。

またタイ国日本人会からの支援によってHIV感染者及び感染者の家庭の子女に対して奨学金を支給しており、5月28日に授与式を行ったことを報告いたします。

旬のくだもの龍眼ともち米の甘いおかゆ

カオニャオピヤックラムヤイ

龍眼(タイ語でラムヤイ)はくだものなのに、ヤマイモのむかごにも似て見かけは無骨。パリツと張りのある薄茶色の皮をむくと、ライチのような半透明のみずみずしい果肉があらわれます。甘みは強く、香りはさわやかでありながらどこか懐かしい。カオニャオピヤックラムヤイは、その龍眼特有の馥郁たる香りがとろり

と炊いたもち米にとけた、甘いかゆ状のデザートです。とろとろの米に埋もれた果肉の、シヤキツとした歯ごたえがうれしいアクセントになっています。

作り方はいたって簡単。もち米1カップに対して水4カップを鍋に入れて火にかけ、お米が崩れないように気をつけながら煮ます。煮上

がってから適量の砂糖を加え、皮と種をとりのぞいた龍眼の果肉を入れてひと煮立ち。うるち米粉で濃度をつけた、軽い塩味のココナッツミルクを好みでかけていただきます。

龍眼はムクロジ科の常緑小高木で、樹高は5〜10メートルに生長。果肉のなかの大きくて黒っぽい種を龍の目になぞらえて龍眼(リュウガン)の名前がつけられたのだそうです。

タイの産地といえば、チェンマイとその南のランブーン県。私が初めて龍眼の木を見たのもランブーン県でした。ある初老の日本人のご自宅を訪問すると、庭の果樹の大半が龍眼だったのです。昔のことで何月にかがったのかすっかり忘れてしまいましたが、実はまだ青く小さかった。庭に出て木を見上げ「毎年、この時期になると買い付け人が来て、実のつき具合を見て値段を決め、丸ごと買い上げていくのです」とおっしゃる。私の目には見えないほど小さな実。それで出来具合を予想して買っていくという話に驚いたのでした。その方は元残留日本兵で、戦後、遺骨収集を続けてこられた方でした。

龍眼は雨季に旬を迎えるくだものです。盛りの時期に美味しい果肉をたっぷり入れたカオニャオピヤックラムヤイを食べておきたい私は、いそいそと馴染みのレストランに。薄れゆく果樹の庭の記憶をなぞりながら、果肉を探りつつ味わっています。



龍眼はタイ語でラムヤイ(ลำใย)。学名 *Dimocarpus longan* (Lour.)

連載
47

タイの

お菓子は

二度

おいしい



カオニャオピヤックラムヤイ ข้าวเหนียวเปียกลำใย。龍眼とお米の相性のよさをお試しあれ



連載 61

トライローカナート王の息子たち(4)

レヌカー・M

王子の誕生

アユタヤ王朝年代記プラス
スト本は、トライローカナー
ト王治世の王子誕生を記して
いる。時は辰年、小暦の834
年、仏暦2015年のことであ
った。西洋暦では、1472年
にあたる。

その前年に、初めて白象が献
上されている。白象と善き王の
因縁は大本生ヴェッサンドラ・
ジャータカで紹介されている
が、その大本生経がパーリ語か
らタイ語でのというか、正しく
はタイ語混じりでの読経となる
のは、トライローカナート王に
よる大

本生経カム・
ルアン版の編纂後である。

アユタヤ王朝年代記プラス
スト版はその編纂完成を小暦
844年としている。

王子誕生の約10年後であ
る。吉祥なる白象伝説はパー
リ語での読経時代から、徐々に
タイ仏教の信仰世界に浸透し



【写真1】

始め、人口に膾炙したのであ
ろ。その嚆矢が王子誕生の前年
なのだ。

白象伝説及び大本生について
は、本連載56及び57をご参照い
ただきたい。

吉祥なる白象の効き目があら
たかであったのか、王朝年代記
の記述は、北との戦いがアユタ
ヤに有利に展開される調べと
なる。小暦836年(西洋暦1
475年)にチャリヤンを落と
したトライローカナート王に、
翌年、老獺なチェンマイ王トリ
カラートは友好を求めてくる
のだ。

王子は僧門に入る

幸運に載る王子の名は記され
ていないが、およそ10年を経た
小暦846年、西洋暦では14
85年にアユタヤ王朝年代
記プラススト版には次の記載が
ある。

「ソムデット・プラ・チェー
ターテイラージ王子とソムデッ
ト・プラ・ボロム・ラーチャー

テイラージ王子の王子ソムデッ
ト・プラ・ラージ・オーロット
のお2人が僧門に入られた」

チェーターとは、弟という意
味である。誰の弟かと言えは、
それは異母兄のソムデット・プ
ラ・ボロム・ラーチャーテイラ
ージ王子。イントラーラーチャー
2世、あるいはボロム・ラーチ
ヤー3世の名で親しんできた方
である。

これは平たく言えば、プラ・
チェーターテイラージ(弟君王
子)とプラ・ボロム・ラーチャ
ーテイラージ王のプラ・ラージ
・オーロット(王子)が、僧門
に入る年齢に達し、僧侶になっ
たという記録だ。

1472年に生まれたチェー
ター(弟君)王子は、1485
年には数えで13歳。プラ・ボロ
ム・ラーチャーテイラージ(イ
ントラーラーチャー2世)の王子
も少なくとも、同じ年頃でなけ
れば、僧門には入れない。
イントラーラーチャー2世と異
母弟チェーターの年齢差を考え



てみる。

先月号でイントララーチャー2世はトライローカナート王が15歳で孕ました子と想定した。とすると、トライローカナート王の誕生年は父王ボロム・ラーチャーのアンコール制定の年であるから、1431+15+11=1447年となる。1447年に生まれたイントララーチャー2世は1485年には38歳で、15歳はおろか、18歳、20歳の息子を持つていてもおかしくない。イントララーチャーと異母弟チェーターの年齢差はざっと25年である。

イントララーチャー2世は兄かとも思えるほど若い父を支え、その翳に沿って長い治世とともに歩み、父が逝った後、アユタヤ国王の王位についたのは2年ほど。死ぬ前に、自分の跡は息子でなく、異母弟が継ぐと承知していた。

●父の轍を踏んで

チェーター王子は、兄と全く違う人生を歩んだ。彼がこの世に生まれた時、父王トライローカナートはすでに英王として民の信望を集め、地盤を固め、行政改革に乗り出していた。北との戦いも戦果をあげ、武器、象部隊、勇士たちも揃って

た。幼いチェーターが父を支えて、戦場に出る必要はなかった。王朝年代記プラスト版はさらに記す。

「小暦847年(仏暦2028年)王子は僧門を離れ、プラ・マハー・ウパラートとなられる」13歳でウパラート(副王)に即位である。父トライローカナートがピサヌロークでウパラートに即位し、チナラート仏像が涙を流したと記録されているのは、7歳の時であるから、チェーター王子は6年の長で父王の轍を踏んだことになる。

さて、小暦850年(仏暦2031、西暦1488年)、(トライローカナート王の命で)ラーチャーテイラート王(イントララーチャー王)はアンダマン海のタヴオイを襲撃するが、陥落前に数々の不吉な兆しが現れた。同年にトライローカナート王は逝去した。最後まで、アユタヤに戻らず、ピサヌロークで最後であった。

●兄王逝く

2年の沈黙の後、ピチャイの城壁を修復と王朝年代記が記した後、ラーチャーテイラージは逝く。1491年であった。

王朝年代記は弟王子が即位し、ラーマテイボディー王なる

名を得たと記している。

年代記はさらに翌年、ラーマテイボディー王は、父王と兄王のためにストウパ(仏塔)を建てたと記している。小暦854年、西暦1492年にあたる。そう、コロンバスの新大陸発見の年である。

仏塔建立は雨季が明けた10月とすると、時はコロンバスの新大陸上陸とさらにシンクロナイズするが、15世紀の時はゆつくりと流れる。アジアにポルトガルの食指が伸びるのは、1498年。ヴァスコ・ダ・ガマのカリカット上陸である。私たちにまだ多少の余裕がある。ということ、同年にラーマテイボディー王が建立した仏塔の形状に留意してみよう。

●2人の王の仏塔

写真1を覗いていただきたい。布薩堂、講堂を前に左側に縦に並ぶ三つの仏塔を撮影したのは、著者である。

「何を撮りたかったのか！」と村田兄さんに馬鹿にされても仕方がない出来であるが、ご容赦願いたい。こんな写真でも、今の説明には十分役立つのだ。

仏塔の様式は伏鉢型のランカ様式で、トライローカナート王の時代にスコータイからアユタ

ヤーに入ってきた。

伏鉢型仏塔は、ウートーン王時代前後にも、八角形の基壇上に伏鉢を載せた型の仏塔がつくられている。トライローカナート王時代の伏鉢型仏塔は基壇を象群が支えているスリランカ様式で、同図式の仏塔はスコータイ遺跡で多くみつかっている。アユタヤにおける最初の例はサムム・プラヤー王子ことボロム・ラーチャー2世が建立したマヘーヨン寺で、本稿44で写真つきで紹介したのでご参照ありたい。

父王と兄王のためにチェーターが建てた二つの仏塔には、象群は見えない。頂華を支えて小柱の列が並ぶのは、1492年ではなく、後世のつけたしであろう。

この塔は盗掘にはやられなかったのだろうか？ サムム・プラヤー王子が2人の兄のため建てたラーチャプラナ仏塔の盗掘事件と「掘り出された宝」については、本稿35をお読みいただきたい。

王朝年代記の記事で、2人のために建てた仏塔をストウパと表現していることに新奇な感じを持った。サムム・プラヤー王子が2人の兄のために建てた仏塔ラージ・プラナは、チェディーと表現されている。

バンコク短歌会

二〇一八年七月例会

七月二十二日(日) 十七時十五分〜十九時十五分 パーソネルコンサルタント社

〈災害または自由題〉

洞窟タム・ルワンに遭難の少年ら

昨日の続きといふやうに合掌す 闇は静かに滴つてゐる

イーブン美奈子

西日本豪雨で二百人超す死者・不明

でもそこに棲むほかなきか我が民の氷河期以来の宿命を思ふ

大口堂遊

腰の骨またしても折れ伏せる部屋窓いっばいに雲の峰立つ

大口乃り子

初孫にゆっくり生まれてと言ひ聞かせし三年前の三・一一

斎藤由利子

つま先の二センチ上がらず転びたり何を急ぐか緑寿の夏に

申人

蓮の音静けさの中ぼんぼんと水平線の白き朝焼け

高野久美子

寒空に配膳を待つ被災者の沈黙の列に日本を見たり

那須世子

三陸の海鎮まれど星達の遺恨降り積む一本松に

藤島みどり

二時間を待つ修行なるBTSの故障に明ける月曜の朝

森上美恵子

時失せし暗闇の中救ひ待つチェンライ洞窟雲山にかかる

祐仙

芽ぶく種子蕾を待たず濁流に朝顔の鉢流されてゆく

琉瑠

バンコク短歌会は、原則として毎月第四日曜日の十七時十五分から例会を開いています。

詳しくは幹事の森上美恵子までご連絡ください。初めての方、大歓迎です。

楽しく賑やかな会ですのでお気軽にどうぞ。ご参加をお待ちしております。

電話 ○八九・八九一・一六八三 メール miekobkk@gmail.com

六月の歌会の席上「七月

の題」を担当する順番が回

って来た。暗い話題の多い

昨今、なんとか明るい題に

したいと考へた途端の「大

阪北部地震」。

この種のニュースを詠む

「時事短歌」は、会員にも

読者にも好まれない。

新聞やテレビの「後追ひ」

が避けられず、歌の瑞々し

さが損なはれるからだらう

か。

と言ってソッポを向くの

も気が咎める。

結局「明るい話題は次の

機会に」とお断りして「災

害」を題に。

さうしたら「西日本豪雨

禍」に続いて「災害レベル

の猛暑」……どうなってる

んだ、日本は！

そんな中、北タイ洞窟の

十三少年救出」は、ほっと

させる話題だった。

(堂遊)



【婦人部】

室賀さゆり

ウエルカムパーティー開催

来タイ1年未満の方々40名が参加して、ランチボックスとお茶で歓迎会を行いました。



左から上田氏、浦上氏、磯村氏、日本人会熊本事務局長、黒田婦人部長

6月26日火曜日、毎年恒例のウエルカムパーティーが40名の参加で行われました。

はじめに、黒田婦人部長のご挨拶。タイと日本の関係は友好的であるが、犯罪、衛生面に気をつけて、魅力的なタイでの生活を充実したものにしてほしいというお話をいただきました。

次に日本人会の紹介と本館の説明を熊本事務局長、別館について担当者からご紹介いただき、イベントやサークル等、日本人会の活動がよくわかりました。

続いてヤマギシファームの上田氏よりタイにおけるゴミ事情についてお話いただきました。アンケートからも参加者の皆さんのゴミ問題への意識が高く、興味がある様子が伺えました。

引き続き、サステイナの美味しいランチボックスをいただきながら、伊藤氏よりバムルンリード病院のご説明、貝阿彌氏(LITTLE Pea)、磯村氏(Sop Moei Arts)、浦上氏(森のたまごのイセコーポレーション)から貴重なお話を伺うとともに、

お土産をいただきました。その他、今回の企画にご賛同いただき、お土産を提供して

くださいましたAJI

NOMOTO,

JAL, TO

YOTA, JTB,

HASU, YAMANO, ハーモニー

ライフ、ヤクルト各社(順不同)の皆様に感謝申し上げます。



彩り豊かで美味しいランチボックス



各社からご提供いただいたお土産

第55回日本人会バドミントン親睦大会開催

今大会は、バドミントン初心者から実業団なみの方たちまで、総勢88名が参加して開催されました。

6月17日(日)、ラケットクラブ
(スクムビット・ソイ49)にて
「第55回日本人会バドミントン親
睦大会」を開催しました。
今大会は88名の方たちがエント

リ。バドミントン初心者から実
業団なみの方たちまで参加され、
親睦を図ることができました。心
より感謝申し上げます。
バドミントン同好会では随時部

員を募集しています。バドミント
ンにご興味のある方、是非一度同
好会の練習を見学にいらしてく
ださい。ご連絡をお待ちしてお
ります。

【大会結果】

- A1 優勝.....
山田浩史・西昭彦 (日曜会)
- A2 優勝.....
高木宏明・斉藤修平 (みんなのJBC)
- B 優勝.....
武田悟・朽本真澄 (日曜会)
- C1 優勝.....
佐藤国博・渡邊孝太 (みんなのJBC)
- C2 優勝.....
川口佳代・津田佐知子 (同好会)



A1・A2グループ



Bグループ



C1グループ



C2グループ



参加者全員集合です



ナイスラリー！

【運動部】卓球同好会 日本人会卓球大会開催報告

【運動部】卓球同好会

丹羽 功

今年度は小学生からベテランまで幅広い年齢層の方が24名参加。白熱したチーム戦が繰り広げられました。

去る7月1日(日)、バンコクに在住の卓球好きが一堂に集う「日本人会卓球大会」が開催されました。今年度は総勢24人の参加者があり、小学生からベテランの方々まで幅広い年齢層の方が集まりました。

試合は、3〜4人を1チームとして、ダブルス3試合を一つのセットで行うチーム戦で行いました。午前中から大変白熱した試合が繰り広げられ、「ナイスボール!」「やった〜!」と、思わず声が出るほど、素晴らしいラリーの応酬が見られました。観戦している人も、一球ごと固唾を呑んで見守る中、手に汗を握るゲームばかりでした。

結果は、優勝された方々や成績があまり振るわなかった方々など様々でしたが、参加された皆さんが、楽しく卓球できた会になり良かったです。来年度も盛況になることを願って、今後も同好会のメンバーを中心に活動していこうと思います。

●卓球同好会定例活動に関して
毎週水曜日は日本人会別館、日曜日は日本人会本館にて活動しています。初心者経験者問わず、みんなであいあいとラリーを楽しんでいます。

第21回写真展

今回のテーマは「光といろどり」。光と色彩にあふれた見ごたえのある作品37点が並びました。



「Blue Blue Blue」 山本秀男



「カモメのダンス」 中田武



「Golden Temple」 加藤尚久

写真展は第21回を迎え、7月14日より1週間、いつもお世話になっております、アソーク、インターチェンジビルのパーソネルコンサルタントのギャラリーをお借りして開催されました。
37点の出展があり、テーマの「光といろどり」にふさわしく、光と色彩にあふれた見ごたえのある作品が並べられました。そのせいか、「美しい!!」、「Beautiful!」、「Wonderful!」といったコメントを沢山いただきました。
今回も日本人会事務局の方をはじめ、多くの方々にご来場いただき、私たち出展者は大いに励まされました。ありがとうございました。



「クワイ川の約束」 羽室耕一



「皮なめし職人」持田 顕



「パガン いにしえの光」菅谷昌雄



「華一ひかり」桜井友美



「光の中の一輪」桜井勝巳

た。中には「この写真を買いたい」とか「私の店で売らせてくれないか」とかおっしやられる方々もおられました。ありがとうございます。

作品は、大型の一眼レフ、最近はやりのミラーレス、コンデジなど色々なカメラで撮影されていますが、携帯からの作品もあり、それが素晴らしい色彩で、「これが携帯ですか！」と驚かれたお客さんも多数おられました。

写真撮影、鑑賞に興味のある方はどうぞクールンテップ写真倶楽部にご参加ください。お待ちしております。

次回写真展の案内をご希望される方は下記メールアドレスへご連絡をいただけますとご案内カードを送らせていただきます。



【連絡先】電話：081-850-8329 (中田)
 Email : takeshinakata1@gmail.com
 FB : <https://www.facebook.com/groups/photobkk>

AED講習会

AED（自動体外式除細動器 Automated External Defibrillator, AED）講習会を、7月19日（木）、スクムビット別館にて開催しました。

本館と別館のAEDはココにあります！



本館

タイ国日本人会



本館入口を入っ
てすぐ左の、ガ
ラス戸のそばの
壁に設置してあ
ります。



別館



別館入口を入っ
てすぐ左、日本
人会活動紹介等
のインフォメー
ションボードに
向かって左に設
置してあります。

AED使用の手引き



1. 意識の確認

両肩を叩きながら、大きな声で呼び、意識を確認します。意識がなかった場合、周囲に助けを求め、救急車とAEDの手配を依頼します。



AED本体と付属のポーチ。ポーチには人工呼吸時に感染防止のためのマスクが入っています。

※感染防止具等がない場合や人工呼吸の実施に不安な方は必ずしもする必要はありません。

2. 呼吸の確認

呼吸の確認をし、呼吸がない場合はすぐさま胸骨圧迫（心臓マッサージ）にとりかかります。圧迫する深さは約5cm、1分間に100～120回、絶え間なく行うこと（10秒以上中断しない）。迷った場合もすぐに胸骨圧迫を開始。



呼吸の確認



胸骨圧迫

3. AEDを使用

なるべく早くAEDを使用し、胸骨圧迫（心臓マッサージ）、人工呼吸（※）、AED（電気ショック）を意識が戻るまで、または救急車が来るまで繰り返します。AEDは電源を入れ、音声に従うだけで誰でも使用できます。



人工呼吸用の
感染防止マスクを装着



午前と午後、計3回の開催に、32名の会員の方が参加、AEDの使用法、胸骨圧迫法（心臓マッサージ）を1時間強に亘りしっかりと学んでいただきました。

サートン本館、スクムビット別館には日本語対応のAEDが設置してあります。使い方の説明書（日本語・タイ語）の冊子もAEDと一緒に置いてあります。ご来館の際はぜひ設置位置をご確認ください。

いざという時、素早く対応できるように、皆様のご協力をお願い致します。



別館で行われたAED講習会。実習しながら学びました

【青少年部】サッカーサークル 部長 山田良子

チエンライのサッカー少年たちに エール！

豪雨による増水で洞窟に閉じ込められ、18日目にして
全員救出されたサッカー少年たちに、寄せ書きを送りました。

6月の終わりに「チエンライの洞窟に、サッカー少年たちが閉じ込められてしまっている」というニュースが全世界的に報じられると、同じ年頃の子どもを持つ親として、いてもたってもいられない

気持ちになりました。

年齢が近いのみならず、サッカーという共通項もあるサッカーサークル。閉じ込められた少年たちを少しでも元気づけるには何ができるか？ と皆で話し合い、現時点でできることはせめてエールを送ることだと考え、寄せ書きを作った。そこで「早く元気になってね、これからもお互いにサッカーを頑張っていこうね、将来一緒にプレイできたらいいね」という内容を、日泰ハーフの子どもたちやタイ人コーチたちの手によるタイ語を交えて綴り、郵便局で特設されている洞窟少年のサッカーチーム宛に、7月18日付で郵送することができました。サッカーサークル部員40名とコーチ3名、そして保護者全員からの気持ちが少年たちに届きますように。

早く元気になるね
จากใจพี่เขยขอให้อุ๊ยทุกก้าวของพวกคุณมีแต่ความโชคดี
จากฉบับที่ 6 ผู้เฒ่า

藤井啓登 Kaisei Nakajima
山田航太 木村慎之介 山田良子
中島晴希 藤井祐希 鈴木 林朝悟 山田周太
東條真人
NAGAYA AYAKA 高橋孝輔

永治翔汰

西原 雄希



白井寅隆
木下航誠

バンコク日本人学校サッカーサークル一同より
ขอแสดงความยินดีกับน้องๆทุกคนที่ปลอดภัยแล้ว
และขอให้อุ๊ยทุกคนมีความสุขและปลอดภัย
ไปนานๆ เป็นกำลังใจให้ทุกคนด้วย
Love you all

チェンマイ修学旅行2018



メーゲットノイ校との交流学習会



ワットドイステープ



ナイトサファリ

9時20分チェンマイ空港に到着し、宿舎となるホテルに向かい、ホテルの方、ガイドの方、ツーリストボリスの方に挨拶をする入舎式を行いました。ホテルでは、ピュッフェ形式の食事をグループごとに円卓を囲んでの食事、まるで披露宴会場です。お腹一杯美味しい料理を食べました。修学旅行中の食事はすべてホテルで食べます。2泊3日の

宿泊ホテルにて

バンコク日本人学校6年生チェンマイ修学旅行・平成30年度は、例年より1週間早い6月14日(木)から16日(土)の2泊3日で実施しました。バンコクの交通渋滞を避けるためにバンコクに戻る日を土曜日に設定しました。
平成30年6月14日(木)朝6時15分、バンコク日本人学校小学部6年生と職員合わせて300名が、スワンナプーム空港に集合しました。多くの保護者に見送られながらチェンマイに向けて出発です。修学旅行の始まりです。

バンコク日本人学校小学部 第6学年主任
清水修

7食すべての食材や調理方法を調べて徹底した管理をしています。

ワットドイステープにて

1〜4組は1日目、5〜8組は2日目にワット・プラタート・ドイステープです。両脇にそびえ立つ「ナーガ（竜）」に見守られながら長い石段を上っていくと、黄金に輝くドイステープ寺院に圧倒されました。晴れていれば展望台からの眺めは最高です。チェンマイの街や小さく見えるチェンマイ空港に目を奪われます。

メーサーエレファントキャンプにて

5〜8組は1日目、1〜4組は3日目にメーサーエレファントキャンプです。タイと言え

象。家族と象乗りを体験したことはあるかもしれませんが、友達と乗る象は格別です。

ナイトサファリ

1日目の夕食後はナイトサファリです。トラムに乗って、動物園を一回りする途中には、キリンが襲ってきます。子どもたちではなく、子どもたちが持っているえさを目掛けて……。間近に見るキリンの頭、その大きさに驚きです。子どもたちは大興奮でした。

メーゲットノイ村にて

2日目には、8軒の民家を訪ねさせていただきました。メーゲットノイ村でも少なくなりつつある高床式の住居は、子どもたちには新鮮だったようです。「サイスイン」というお守りを

手首に着けていただき、「カオターン」や「カックリアン」と言うチェンマイ地方のお菓子もいただきました。子どもたちの笑顔に村の方もうれしそうでした。

メーゲットノイ校との交流学習会

村のお宅訪問の後は、学校との交流学習会です。チェンマイ修学旅行の中心的活動です。交流会のために、5月から準備をしてきました。メーゲットノイ校の友達が並んだ長い花道を通り抜けると、舞台の上で歓迎の「フオーンカンドー」が始まりました。開会式の後、文化交流

です。日本人学校は昔ながらの遊び「メンコ」を折り紙で作りました。グループで考えた漢字を筆ペンで書き込んでメンコの

完成です。完成した「メンコ」で一頻り遊びました。遊んでいるうちに言葉の壁を越えて気持ちに通い合うようになりました。今は、日本でもメンコ遊びを見かけなくなり、メーゲットノイ校の子だけでなく、日本人学校の子もたちも楽しむことができました。メーゲットノイ校の子どもたちからは、「ラムウオン」という踊りを教えてもらいました。見よう見まねで体を動かすといつしか笑顔になります。優しいダンスでした。

閉会式では、プレゼント交換をし、日本人学校からお礼として「フラッグを使ったダンス」

「空手の演舞」「おぼろ月夜のリコーダー演奏」を発表しました。最後には、「思いやりの花」を日本語・タイ語で合唱しました。チェンマイでの心温ま



宿泊ホテルにて



ワットドイステープ



メーサーエレファントキャンプ



ナイトサファリ



メーゲットノイ村



メーゲットノイ校との交流学習会



バーンタワイ



サイアムセラドン

る交流学習会は一生忘れること
はないでしょう。

バーンタワイとサイアムセラドン

1〜4組は2日目の午後、5
〜8組は3日目の午前にバーン
タワイとサイアムセラドンでの
絵付け体験です。バーンタワイ
は木製の民芸品を売る商店街で
す。この日のために、タイ語の
授業で学んだ「値切り交渉会
話」は大活躍。家の人へのお土
産を選ぶ子どもの表情から家族
への思いが伝わってきます。

バーンタワイと入れ替わっ
て、サイアムセラドンではセラ
ドン焼きの絵付け体験です。学
校で下書きを準備してきた子ど
もたちは、丁寧に絵付けをしま
した。世界に一つだけのセラド
ン焼きです。絵付けされた皿
は、本焼きをして後日送られて
きました。届いた皿を開封した
時、再びチェンマイ修学旅行の
感動が蘇ってきました。

3日間のすべての行程を終え
た6月16日(土)。無事にバンコ
クに戻ってきました。2泊3日
のチェンマイ修学旅行は、忘れ

られない思い出になりました。

しかし、6年生にとっては通
過点です。3月の卒業式、そし
て中学校進学に向けて、これか
らも、未来を目指して挑戦して
欲しいです。

子どもたちの感想

河村美緒

修学旅行ではたくさんの良い
経験や思い出ができ、クラスの
団結力や友達との絆を深められ
ました。特に、交流会ではタイ
の文化をより深く知ることがで
きました。修学旅行の思い出を
忘れず、残りの小学校生活を頑
張りたいです。

山口春香

式進行では、大勢の人に伝え
るといふ大きな役割を果たせる
ように、はきはきと声を出し
て、みんなに私の声が届くよう
に頑張りました。班行動の時
は、常に時計を見て、班全員が
時間に間に合うように何回も声
をかけられました。

八木澤香雪

時計体験学習係では、特に
5分前行動とセラドン焼きの
説明を頑張りました。式進行
の担当はタイ語と日本語の2
つの役割があり、どちらもはき
はきと間違えずに台本を見ない
で言えて良かったです。

小寄寛生

タイの人たちに、空手の魅力
やかつこよさが伝えられるよ
う、練習からがんばりました。
タイの人たちに喜んでもらえて
良かったです。また、4組の最
後列として、みんながはぐれな
いよう、大きな声を掛けること
ができました。

中西歩菜

メーゲットノイ校の子たちが
タイの踊りを笑顔で教えてくれ
ました。知らないことをたくさん
知ることができて良かったです。
修学旅行に行く前は、クラスの
全員と話していなかったけれど、
3日間を通してみんなと仲
良くなれてうれしかったです。

須賀勇太郎

修学旅行では、たくさんの人
に挨拶することができました。
今までは、ホテルの方やCAさ
んにだまされたままでしたが、今
回はたくさんの方に感謝の気持
ちを伝えることができました。
これからの学校生活でも続けて
いきたいです。

後藤日和

チェンマイにいた3日間は、
ずっと笑っていたと思います。
班の人たちと行動する時や食事
の時は、みんなでワイワイ話し、
お寺では、伝統文化を学ぶこと
ができました。この3日間を私
は絶対に忘れないと思います。

田代逞真

修学旅行では班をまとめ、責
任をもって班長という仕事を終
えられたと思います。このチェ
ンマイ修学旅行は班やクラスで
協力して成功させることができ
ました。この3日間で学んだた
くさんのことを日常生活に生か
していきたいです。

第47回 チャリティー バザー!

■開催日時

10月21日(日) 10時開場

■会場

ホリデイ イン バンコク スクンビット
(Holiday Inn Bangkok Sukhumvit)
スクンビット22 最寄り駅BTSプロンポン

チャリティーバザーは
日本人会の社会貢献活動の
柱のひとつです。皆様の手作り作品や
ご寄付いただいた品物を販売し、
純益金をタイ国内の孤児施設、
障害者団体、福祉施設に寄付します。
出品して下さる方、お手伝いの皆様、

会場に足を運び

購入して下さる方々

すべての

チャリティー精神に

支えられ、47回目を

迎えました。

今年もご協力

よろしく

お願いします。

バザーの純益金は
チャリティー基金
運営委員会で検討
され、タイの福祉
施設などに寄付さ
れます。

商品のご寄付

企業、個人を問わずバザーで販売する商品
を10月10日(水)まで募集中です。純益金
を寄付いたします。

サワディー品のご寄付

ご家庭で眠っている未使用品をサワディー品
と名付けて、販売しています。バザーの人気
コーナーです。手作り品で、未使用のものも
大募集中です。

ボランティアとして協力

準備期間や当日お手伝いして
下さる方を募集しています。

ご協賛、ご協力いただける方
は日本人会事務局にご連絡
ください。サワディー品は本
館、別館にて10月10日(水)
まで受け付けております。

クロントイ幼稚園ボランティア



出生届が出されていないクロントイ地区の子どもたちのために1973年、タイキリスト教団社会開発奉仕部によって設立された幼稚園を支援するグループです。FB：“スーンパッタナレボリカーンクロントイ”

2018年9月号(本誌)で紹介

◆出品商品ちよこつと紹介



手作りアクセサリーなど

ルンアルン(暁)プロジェクト



暁の家
コーヒーの木と

チェンライの山麓で、中学高校で学びたい山岳民族の子どもたちのために生徒寮を運営し、30年にわたり教育支援を続けてきたNGO。生活環境の厳しい山の人々の暮らしを支える作物として、また自然や生態系の保全の観点からも、コーヒーの有機栽培に着目。子どもたち、スタッフ、山の村の人々とともに種から栽培し、手摘みし、天日で乾燥。その豆を、注文に応じて自家焙煎しています。現在は学校外教育で

2017年9・10月号で紹介

中学高校の卒業を目指す、国籍のない青少年等を研修生として受け入れています。http://www.rungarun-akatsuki.ednet.jp/

「虹の学校」の応援団〈NADETHAI〉

ヤマトナデシコ in Thailand (NADETHAI) は、2011年3月の日本での震災に続き10月にタイが大洪水に見舞われた折に発足した、日本人女性を中心としたボランティアグループです。現在はおもにタイとミャンマーの国境付近のサンクラブリにある児童養護施設兼学校「虹の学校」を支援しています。https://facebook.com/Nadethai



2018年8月号で紹介

※こちらのブースの収益は、すべて各団体の支援金になります。

新設！
買って
応援
コーナー

「クルンテープ」で

紹介した
団体が
ブースを
出します！

◆出品商品ちよこつと紹介



有機栽培コーヒー 100g袋/200g袋 豊かな香りと澄んだ味わいのコーヒーです

有機栽培の梅で作った手作り梅干など

※代表の中野穂積さんの講演会を10月22日(月)、別館にて開催予定。詳細は日本人会のHP、会報チラシをご覧ください。

◆出品商品ちよこつと紹介



- 古着や余り布で作る布草履 大人用：200B 子ども用：150B
- 大人気 おりもの用布ナプキン オリジナルバンブーコットンを使用した布ナプキンは、通気性がよく、さらっとソフトで気持ちのいい使い心地です。さらに身体を中心にあたる部分を温かく保つことができる点でも女子にオススメ！ 布ナプキン(小)：180B
- チェンライ産の美味しいコーヒー豆

※収益はすべて虹の学校に寄付します。

メナム句会 二〇一八年七月句会

七月七日(土) 十五時半〜十八時

於・日本人会本館会議室

兼題 ▼涼し ▼岩魚 ▼バナナ

／当季雑詠 (投句 五句)

◆今月のエッセイと自選二句 (順不同)

山里の楽しみは山菜取り、五月に帰郷するのはその醍醐味の為。だが今年、我が家に着いた時のシヨックは半端じゃなかった。垣根代わりに植えた山椒の木が根こそぎ抜かれて一本もない。悔しくて悲しくて涙もでなかった。友人が山の中を駆けずり回り山椒の実を取って来てくれた。(光恵)

五月晴れザワワザワワと風の音 藍原 光恵
山椒の実心優しき友が居る

岩魚釣る分水嶺を望みつつ 岩田真之介
バナナ食むグリスの匂ふ修理工

揚げバナナ句会の前に屋台寄り 浮田 恒夫
あの世にも山河あるらし岩魚釣り

サッカー・ワールドカップ
青嵐ロシアの空を蹴り飛ばす 大口 堂遊
コンドローのソイに入れば風涼し

涼風や龍の形の雲走る 大口乃り子
蒼茫と暮れなずむ庭夕涼し

白桃の姿うるはし味もよし 嵯峨 春野
朝目覚め蟬の声聞く青い空

扇風機首振りサッカー勝ちにゆく 堀井 京子

岩魚釣り川底光る朱点かな

チエンライイで九日後、サッカー少年ら発見す

雨季の洞窟合掌の少年救助待つ 山本 良子

涼しさや四方に響く雨の音

熱帯の神の愛せしバナナかな イーブン美奈子

涼しさの刻を降り積む砂時計

句会仲間、募集中!

初心者も大歓迎です。

今や多くの国々でも愛されている俳句(HAIKU)。タイでの日常を五七五にして、皆で楽しんでみませんか?

◆句会予定

八月句会 八月十一日(土) 十五時半〜

▼場所・日本人会本館会議室

▼兼題・夜店、青林檎、紙魚(じみ)

九月句会 九月八日(土)、日本人会本館会議室

◆連絡先

幹事 山本良子

イーブン美奈子

yoshiken@truemail.co.th

〇九〇―九七〇―一二五六

minakobar@gmail.com



五行歌

文化部・国際結婚友の会が幹事となつて、大口堂遊先生を囲んで「五行歌（ごぎょうか）」の集いを開催しております。今月の詠題は「雨季」。皆さんの歌から堂遊先生選を掲載させていただきます。（順不同）

大口堂遊

傘さしても
ずぶ濡れ
歩道も「川」に
そうか！
雨季入りしたんだ

黙って座れば
カフェーロイン？
笑顔で運ばれる
行きつけの店
泰暮らしの醍醐味

川満 富子

雨季
嵐のようなスコール
うんざりの
交通渋滞
でも草樹はすがすがしく
昔の写真を
時には眺めよう
若さと
エネルギーが溢れ
もうひと頑張りの心境に

森 妙子

待ちに待った
合格発表
二人の孫の笑顔
家族の笑顔
絆が深まった

久しぶりに
手紙を書いてみた
永遠に届く事のない
亡き養母に
育ててくれて有り難う

望月 久美子

つつじの花に
舞う蝶々
ぼんやり
ながめる母
雨上がりの午後
五月雨に
打たれても
健気に咲く
紫陽花が
愛おしい

イーブン 美奈子

妄想が
溶けて
白い
驟雨
はじまる

しののめの
風
濡れてゐる
雨季が
来てゐる

川喜田 富久子

晴れくもり
そして雨
いつ降るかわからない
傘 傘
出かけにバッグの中に

電話の向こう
どうして左か右なの？
幾度話しても
「まん中」を解ってくれない
遠い人

中島 貴美子

三月の桜
四月にバラ 五月につつじ
六月にはあじさい
あゝ日本の
四季の美しさ

西山 靖子

あじさいの満開が
懐かしい
日本の雨季
青 紫 ピンク 白の雫
光輝く美しさ



二階堂 まゆみ
デパートの中は光と色
今日のランチは何にしよう
外に出てやっぱり雨
少なくなつた
火焰樹が寂しい

日高 朝代

雨が降り
ゴロゴロ
カミナリ
キヤー怖いよ
騒ぐ孫たち

雅世 マヌータム

日本の地震ニュース
耳にする度に
脳裡に浮かぶは
「日本沈没」という
映画のタイトル

山川 喜美代

美しく緑のうえの
花ざかり
花びらいろで
山が出来
ゴルフ場の一休み



【幹事】 川満 富子（081-611-3394）
雅世 マヌータム（081-682-5932）



絵本

『おしり』 作/三浦太郎
 『そらのおふろやさん』 作/とよたかずひこ
 『たこやきようちえん』 作/さいとうしのぶ
 『こわ～いはなし』 作/せなけいこ
 『きりのなかのはりねずみ』
 作/ノルシュテイン/コズロフ 絵/ヤルブーソヴァ 訳/こじまひろこ

図鑑

物語

『世界のともだち15 タイ』
 作/エリック ERIC
 『世界の文字と言葉入門5
 タイの文字と言葉』
 作/宇戸清治

『オリガミヨーダの研究レポート』
 作/トム・アングルバーガー 訳/相良倫子
 『アーヤと魔女』
 作/ダイアナ・ウィン・ジョーンズ 絵/佐竹美保 訳/田中薫子
 『カナダ道のむこうへ』 作/くぼひでき 絵/志村貴子

★開館日は、火・水・金・土の10～16時です。(日本人会休館日は閉館。)
 ★バンコク子ども図書館 ☎02-662-4950
 ★詳しい情報は、 www.facebook.com/kodomotosho をご覧ください。



新刊図書紹介

タイ国日本人会 別館 一般図書館



ボランティア
 随時募集!

◎開館時間：月曜日～金曜日 9:30-15:30 土曜日 9:30-16:00(第一土曜日を除く)
 ◎休館日：第一土曜日、日曜日、タイの祝日、第三火曜日の午後(ペストコントロールのため)

*百貨の魔法	村山 早紀	*半端者	東 直己	*人でなしの恋	江戸川乱歩
*青くて痛くて脆い	住野 よる	*猫は忘れない	東 直己	*夜空の呪いに色はない	河野 裕
*たゆたえども沈まず	原田 マハ	*疾走(上)(下)	東 直己	*いのち	瀬戸内寂聴
*超高速!参勤交代	土橋 章宏	*六人の超音波科学者	森 博嗣	*崩れる脳を抱きしめて	知念実希人
*超高速!参勤交代リターンズ	土橋 章宏	*振れ屋敷の利鈍	森 博嗣	*Another(上)(下)	綾辻 行人
*失われた地図	恩田 陸	*赤緑黒白	森 博嗣	*海馬の尻尾	荻原 浩
*MAZE	恩田 陸	*有限と微小のパン	森 博嗣	*おまじない	西 加奈子
*puzzle (パズル)	恩田 陸	*恋恋運歩の演習A	森 博嗣	*魔力の胎動	東野 圭吾
*きのうの世界(上)(下)	恩田 陸	*朽ちる散る落ちる	森 博嗣	*イノセント・デイズ	早見 和真
*砂漠	伊坂幸太郎	*暗闇・キッス・それだけで	森 博嗣	*星の子	今村 夏子
*オリジン(上)(下)	ダン・ブラウン/ 越前敏弥	*東大生を育てる親は家の中で 何をしているのか?	富永 雄輔	*屍人荘の殺人	今村 昌弘
*ロスト・シンボル (上)(中)(下)	ダン・ブラウン	*世界のトップ1%に育てる 親の習慣ベスト45	廣津留真理		

タイ国日本人会 ゴルフ部 第699回月例会成績

日時 2018年7月15日(日) 場所 ラムレッカC.C.
参加人数名 37名(Aクラス19名 Bクラス15名 査定3名 体験0名)

Aクラス

(平均スコア 43.8 44.0 87.8)

順位	名前	OUT	IN	GROSS	Hcp	NET	新HD
優勝	田中 康明	41	38	79	12	67	祝10
2	松岡 一也	42	44	86	12	74	
3	杉浦 隆行	44	43	87	12	75	
4	石橋 孝則	41	41	82	7	75	
5	川俣 栄	41	42	83	8	75	

Bクラス

(平均スコア 49.6 48.7 98.2)

順位	名前	OUT	IN	GROSS	Hcp	NET	新HD
優勝	尾崎 直樹	41	41	82	14	68	祝12
2	中村 学	40	43	83	14	69	祝13
3	小幡 正純	46	41	87	16	71	祝15
4	古原 充	41	46	87	13	74	
5	徳久 紀生	48	43	91	16	75	

査定ラウンド7月度は3名でした。

名前	OUT	IN	GRS	提出平均 GRS	提出推定 HC	新HC	新クラス
原 郭二	52	51	103	89.5	13~15	15	B
上田 哲	43	44	87	83.0	8~10	10	A
榎 聡志	51	45	96			12	A

2018年1月より月例会の会場はラムレッカCCに変更になりました。

- 「ゴルフのルールを覚えたい」「競技ゴルフを楽しみたい」 ゴルフ部月例会で体験ラウンドに参加してみませんか！
ご興味のある方はメールまたはお電話でお申し込みください。golifyoyaku@hotmail.com 089-066-8250迄
- 2015年7月例会よりハンデによるクラス分けが変更になりました。ハンデ12まで→Aクラス ハンデ13以上→Bクラス
- 月例会 ゴルフ部は、毎月第3日曜日にラムレッカCCにて競技会を行っております。
A・B各クラスの優勝者には SrixonSports(Thailand)Co.Ltd.様よりボール1ダースをご提供いただいております。
ゴルフ部への入部は随時受け付けております。入部ご希望の方はゴルフ部のホームページをご覧ください。
- 月例会終了後、成績発表及び入賞者の表彰式を行っております。ぜひご参加ください。

ゴルフ部のホームページ(<http://www.jat-golf.org/>)で、月例会の成績、入部手続等々がご覧になれます。

発行 2018年9月1日
編集人 富永 康行
発行人 タイ国日本人会
印刷・製本 YAMAGATA(Thailand)Co., Ltd.
発行所 Japanese Association in Thailand
1stFL. Sathorn Thani Bldg. II
92/2 North Sathorn Rd., Bangkok
10500 Thailand
Tel. 0-2236-1201
Fax. 0-2236-1131
E-mail : info@jat.or.th
www.jat.or.th
編集協力 Plant Planet Co., Ltd.
レイアウト OT Promotion Co., Ltd.

〈非売品〉
落丁・乱丁の場合、事務局にてお取替えします。
禁 無断転載

【編集後記】
「特等席」
スカイトレインBTSが駅に着き、小さな女の子と母親が乗車してきた。それまで席に座っていたタイ人の青年が女の子に席を譲った。タイらしい微笑ましい光景だった。
女の子は席にちよこんと座り、はにかみながら青年に「ありがとうございます」と言った後、「あたしの代わりに座って」と母親にせがんだ。「あら、ありがとうね」母親が席に座った。
「お母さん、抱っこ」その女の子は母親の膝の上に飛び乗って微笑んだ。
次の駅に着くころには、女の子はまどろんでいた。お母さんの膝の上は子どもにとって特等席である。
M.
K.

タイ野球普及プロジェクト

羽岡伸剛



我々はタイで活動する硬式野球のクラブチームJBC (Japanese Baseball Club) のメンバーが中心になって、タイに野球を普及させべく有志で活動する団体です。現在10名弱のメンバーの他にJICAの方々やサンダース(少年野球チーム)の方々にご協力いただき、公共団団法人シヤンテイ国際ボランティアの方からご紹介いただいたナコンパトムの豊唾学校にて定期的に野球教室を開催、日本から寄付していただいた道具の提供などを行っております。

野球はタイ人にとってドラえもんなどのアニメを通じて認知はされているものの、やはり馴染みのないスポーツです。私は食にしろ音楽にしろ本当に良い文化というものは世界中に伝播するものと信じておりますが、そのためには伝導する者が必要不可欠です。幼少の頃よりお世話になった野球をより多くのタイ人に知ってもらいたい、そんな一心で我々はタイ野球普及プ



ロジエクトを立ち上げました。これまで2回、野球教室を開催致しましたが、初めてバットを握り、初めてグローブをはめ、そして白球の行方に一喜一憂する子どもらの笑顔に、同様の経験をした幼少期を思い出した。我々も元気をもらいました。今後も活動を活性化させていき、より多くの学校で野球が行われる環境を提供していきたいと考えております。

タイ野球普及プロジェクトではTシャツの販売(350バーツ)も行っており、利益を活動費に充て、ボールなどの道具提供や炊出しなどに使わせていただいております。

ご賛同いただける方からの古道具などの寄付がございましたら幸いです。ご連絡は羽岡まで(vivahaoka@icloud.com)お願い致します。



毎月、誕生日のお子さんにはケーキと歌でお祝いしています

投稿/佐藤真紀

●離乳食ミーティング

7月12日(木)、16名の親子にご参加いただきました♪今回はタイ野菜の長ナスと広東菜をピックアップし、特徴や離乳食レシピを紹介しました。また、「食べない子」や「日本で買って来た方がよい物」について、悩みやオススメ情報を共有しました。



今回の試食はグアバとタイで買えるレトルト離乳食を各二つ!どっちが食べやすいかな? 離乳食にはためらいがちなタイ野菜も、特徴を知れば安価で使いやすい!

すくすくだより編集部

■「すくすくだより」はちゃんと届いていますか?

「すくすくだより」はすくすく会会員のための会報誌です。偶数月の月初に日本人会から会員宛に郵送されます。もしも、ご指定の住所に届いていないようでしたら、日本人会別館(02-662-4948~9)までご連絡ください。

■次号のお知らせ

「すくすくだより8月&9月号(203)」は『0歳から&子連れOK 習い事』、「すくすくだより10月&11月号(204)」は『旅行記2018』を予定。

■編集部遊びに来ませんか?

10月5日(金)に日本人会別館で座談会「お金の話(仮)」を行う予定です。見学大歓迎、お子様連れで(もちろんママお一人でも)気軽に遊びに来てください。お問い合わせは sukusukudayori@yahoo.co.jp まで。



7月18(水)に、「すくすくだより8月号&9月号(203)」の入稿作業が行われました。できあがった「すくすくだより」を手にみんなニコリ



キッズルーム

●ママとベビーのバランスボール

ママたちは楽しく弾んでエクササイズ!子どもたちはママとのふれあいを楽しんだり、一緒に弾んだり、笑顔いっぱいのイベントでした。……6月19日(火)

投稿/岡本知世



●ゆるっとーク

小児看護師とスタッフによる子育て相談会を開催しました。参加されたママさんからは、お話ししてとてもスッキリした!という感想をいただきました。今後も不定期に開催する予定です。……6月22日(金)



投稿/坂井香織・塚本素子



●アヤさん情報交換会

アヤさんについての情報交換会を座談会形式で行いました。これからアヤさんを雇おうかなと考えている方だけでなく、アヤさんを紹介したいという方



のご参加もあり、すぐに役立つ情報交換を行うことができました。……7月13日(金)

投稿/三浦明



Check

すくすく会のホームページ

詳細・お申し込みはこちらから

<https://sukusukubkk.wixsite.com/sukusukukai>

すくすく会通信

Vol.5

出産準備教室

出産準備教室は、タイで生活されている妊婦さんとご家族を対象に出産準備母親教室と両親学級を開催しています。

Look

● 出産準備母親教室

開催日時：11月7日(水) 9:30～11:30 (9:15 受付開始)
妊娠中の生活と出産の流れ、バースプランについて、出産準備品の説明、タイで出産された方の体験談、フリートーク。産前・産後ママの気になる情報を是非この講座で聞いてみてください。経産婦さんでもお子さん連れでもご参加いただけます。お友達作りにも！

● 両親学級

Look

開催日時：10月27日(土) 9:30～11:30 (9:15 受付開始)
沐浴、おむつ交換の実習、父親の妊婦体験ジャケット着用、父親体験談。プレパパとプレママで、実習をしながら出産について一緒に考えてみましょう！ご夫婦10組限定とさせていただきます。必ずご夫婦で参加ください。

※各回、日本人会別館開催、参加費無料(すくすく会の会員証持参のこと)、別途テキスト代100B。日程変更の可能性がございますので、申し込み方法の詳細は、すくすく会のホームページまで！

<https://sukusukubkk.wixsite.com/sukusukukai>

※出産準備教室では、タイでの出産、体験談をお話しくださるパパさん・ママさん、そしてボランティアスタッフを随時募集しております。ご協力いただける方は syussan.meeting@gmail.com までご連絡ください。

投稿/村瀬



7月18日(水)の出産準備母親教室で体験談をお話しくださったキヨノさん

おっぱいミーティング

妊婦さんには授乳についての講義を、産後のママさんには育児についての様々な悩みや疑問を、スタッフの体験談を交え座談会形式で行っています。基本的に、毎月第3火曜日に、サミティベート病院で開催。

● 今後の予定

9月18日(火) 10月16日(火) 11月20日(火)
9:30～11:30 (予定) 申し込みはHPより

Look



6月19日(火)にお下がり交換会もしました！子育てに役立つ物が見つかるかもしれません。ぜひお越しください～い

わんぱくミーティング

7月のわんぱくミーティングのテーマは七夕☆
7月6日(金) コアラ・10日(火) ペンギン&うさぎ
短冊に願い事を書いたり、たなばたさまを歌ったり、季節を感じながら楽しく遊ぶことができました。

● 今後の予定

9月7日(金) コアラ (ねんね～こしすわり)
9月11日(火) ペンギン&うさぎ (はいはい～就園前)
9月13日(木) 離乳食

Look

10月9日(火) コアラ&ペンギン&うさぎ 合同
ハロウィンをテーマに開催します！



6人の赤ちゃん織姫、彦星



ママも一緒に記念撮影♪



在外選挙の制度と 手続について

在外選挙登録資格

- ① 満18歳以上で
- ② 日本国籍を持っていて
- ③ 海外に3か月以上お住まいの方(出国時登録申請を除く)

登録・投票は簡単です

必要書類を準備し申請書に記入、
大使館、総領事館窓口で登録申請

3か月後に大使館などから
住所確認の連絡を受ける

選挙人証の受取

用意する物



旅券
申請書



居住している事を
証明できる書類
(在留届を提出済の方は不要です。)



大使館



電話又は葉書



選挙人証

※申請書や選挙人証が海外・国内を往復するため受取までに数か月かかります ※選挙人証受取は郵送又は窓口での受取が選べます

同居家族による代理申請もできます。

申請者の上記書類と署名入り在外選挙人名簿登録申請書と申出書※、代理の方の旅券を御用意ください。

※申請書と申出書は領事窓口または総務省のホームページから入手できます。



在外投票は次の3つの方法から選択できます

直接派?



郵便等投票

投票用紙等を事前に請求して、記載の上、
登録先の選挙管理委員会へ郵送する方法。

郵送派?



国内派?



日本国内で投票

一時帰国した方や帰国直後で転入届を提出して
3か月未満の方は、日本国内でも投票できます。

在外公館投票

直接日本大使館・総領事館(領事事務
所)に出向いて投票する方法。

外務省

1. 平成22年5月に憲法改正国民投票法が施行されました。在外選挙人証をお持ちの方は国民投票にも投票できます。
2. 平成30年6月から出国時登録申請が始まりました。国外転出する際に市区町村の窓口で申請できます。

詳しくは、在タイ日本国大使館領事部

TEL : 02-207-8501/02-696-3001 Mail : senkyo@bg.mofa.go.jp または 外務省 在外選挙 検索 まで。